

自治体・事業者・地域の力で危機を乗り越える—

バス・タクシーのドライバー確保—その戦略と育成方策

～担い手不足の実情—自治体との協働、事業者の「働きがいづくり」でモビリティの構築へ～

- 限られた人材・資源の有効活用方策—自治体・事業者・地域が連携して担い手確保とモビリティ構築
- [横浜市] 交通計画に「福祉」の視点—福祉と交通の連携・タクシーとの協働で「くらしの足を支える」
- [北海道] 行政と事業者が連携・共同でバス運転手確保—その成果と今後(事業者間連携等)の取組み
- [光タクシー(北九州)] 働きがいをつくるコミタク事業—ドライバー確保効果、「縮退社会」の生き残り戦略へ

講師陣

鈴木 文彦 氏/交通ジャーナリスト

田村 敏哉 氏/北海道総合政策部交通政策局
交通企画課主幹

清水 弘子 氏/NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク
理事長

石橋 孝三 氏/株光タクシー代表取締役(北九州市)

日時・会場

2019年3月18日(月) 10:00~16:50 剛堂会館・会議室(東京・千代田区)

時	講 義 内 容	
10:00 ~ 11:30	<p>バス・タクシーのドライバー確保と自治体・事業者・地域の取組み ～限られた人的資源の有効活用方策と地域モビリティの構築～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「乗務員が回らなくて」減便・廃止・事業所撤退の実情 2. このままでは公共交通は自然消滅しかねない～かといってそれに代わる手法も担い手不足 3. 担い手の不足で必要な移動手段が確保できないとすると、それはもはや社会全体の問題 4. 地域全体で考える第一歩～山口市における「バス・タクシー運転体験会」 5. なぜ集まらない・定着しないのか～バス・タクシードライバーの仕事としての魅力づけ 6. 限られた人材と資源をいかに有効に活用して担い手不足の時代に公共交通を持続させるか 	<p>交通ジャーナリスト 鈴木 文彦 氏</p>
11:40 ~ 13:00	<p>横浜市交通計画—福祉と交通の連携 ～タクシーとの協働—「くらしの足を支える」担い手づくり～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 横浜市交通計画～交通計画に福祉の視点を～ 2. 福祉と交通～(連携って難しい?)福祉政策なのか、交通政策なのか、そもそも、垣根を越えられるのか～ 3. タクシー協会との協働～目指すのは移動しやすい社会、だから、支援の絶対量を増やす～ 4. 住民主体の移動サービス～地域だから、顔の見える関係だからできるたすけあい～ 	<p>NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク 理事長 清水 弘子 氏</p>
14:00 ~ 15:20	<p>北海道における乗合バス運転手確保に向けた取組み ～バス事業者等と地方公共団体の連携・共同による運転手確保対策～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. バス運転手不足の現状と課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) バス事業を取り巻く現状～全国と北海道の状況～ (2) バス運転手の採用が難しくなった理由 (3) 運転手確保の取組みに不足していること 2. 北海道におけるバス運転手確保の取組み <ol style="list-style-type: none"> (1) バス運転手確保モデル事業～バス運転体験&合同就職相談会～ (2) バス運転手確保実践事業～行政とバス事業者の連携・共同による本格展開～ (3) バス運転手確保事業の取組み結果と課題 3. バス運転手確保に向けた今後の取組み方向 <ol style="list-style-type: none"> (1) バス事業者間の連携による運転手確保 (2) バス運転手確保に向けた行政の役割 (3) 今後のバス運転手確保に必要なこと 	<p>北海道総合政策部交通政策局 交通企画課主幹 田村 敏哉 氏</p>
15:30 ~ 16:50	<p>[光タクシー] ドライバー確保の秘策—いかに「働きがい」をつくるか ～18年間の枝光やまさか乗合タクシー(コミタク)事業はドライバー確保対策になる!?!～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タクシー業界の現状～労務管理と「人材」確保のジレンマ～ 2. コミュニティタクシー事業の成果と効果 <ol style="list-style-type: none"> (1) 枝光やまさか乗合タクシー事業(コミタク)の18年の歩み (2) 「非自家用車生活者」を対象としたシンプルな運行計画 (3) 枝光やまさか乗合タクシー事業の成果 (4) 枝光やまさか乗合タクシー事業の想定外の効果～ドライバー確保対策としての有効性の実証～ 3. 地域から必要とされるタクシー会社の要件～地域の公共交通事業者としての経営戦略—まち起こし会社の設立・運営～ 4. 縮退社会でタクシー会社が生き残るために～進化する事業者へ～ 	<p>株光タクシー代表取締役 石橋 孝三 氏</p>

【新刊】福祉と交通が連携した外出支援サービスとまちづくり――



超高齢社会の移動手段の確保・開発戦略

～ウルトラ高齢・労働人口減少時代のバス・タクシー活用と市民参加の方策～

【執筆】 溝端 光雄 / 自由学園最高学部講師、元東京都老人総合研究所室長 三星 昭宏 / 近畿大学名誉教授、関西福祉科学大学客員教授
吉田 樹 / 福島大学経済経営学類准教授 鈴木 文彦 / 交通ジャーナリスト

●定価：5,346円(税・送料込/本体4,950円)
●研修会参加者特価：4,950円(税・送料込)
●体裁：A4版/198頁 ●発行：2018年7月25日

本書を推薦します

中村 文彦 横浜国立大学理事・副学長 / 久保田 尚 埼玉大学大学院理工学研究科教授 / 鬼塚 正徳 特定非営利活動法人 せたがや移動ケア事務局長

【第1章】ウルトラ高齢時代の交通環境論

自由学園 溝端 光雄

1. ウルトラ高齢化と社会活性
2. 歩行支援と移動手段
3. 運転支援と移動手段
4. 活老と近未来の地域づくり

【第2章】超高齢社会に求められる地域公共交通の戦略と戦術 ～路線バスから「小さな交通」までのネットワーク化～

福島大学 吉田 樹

1. 地方圏で懸念される交流機会の減少
2. 地域交通政策のベンチマーク「交通政策基本法」
3. 公共交通網の軸としての「居住」
4. 「拠点」を明確にしたネットワークの構築
5. 誰が暮らしの足を支えるか
6. 拡がる「ニッチ(隙間)……「小さな交通」への期待
7. 暮らしの足を支える起点
8. 地域住民による「暮らしの足」の確保
9. 「暮らしの足」としてのタクシーの選択性向上策と「運賃」
10. 「暮らしの足」確保は「総力戦」

【第3章】自家用有償運送、互助運送の活用と福祉・運輸部門との連携

近畿大学 三星 昭宏

1. 福祉有償運送(福祉移送・自家用有償運送)サービス
2. 地域公共交通をとりまく情勢
3. 障害者の身体条件と交通手段
4. 改正道路運送法(2006年施行)と自家用有償運送
5. 枚方市の福祉移送サービスの事例と今後の課題
6. 国土交通省「高齢者の移動手段の確保に関する検討会」中間とりまとめと、それを受けた平成30年4月の政府文書について

【第4章】地域交通の生き残りをかけた「貨客混載」戦略とその先 ～社会インフラとしてのバス・タクシーの限界と可能性～

交通ジャーナリスト 鈴木 文彦

1. なぜ、客貨混載なのか?
2. 公共交通は社会のインフラ
3. バス・タクシー事業におけるドライバー不足と高齢化の影響
4. 複数モードのコラボレーションのこれまで
5. 期待が高まる「貨客混載(客貨混載)」の仕組みと現状
6. 「客貨混載」の効果・可能性と貨物車に人を乗せる新たな発想
7. 今後への展望

【第5章】資料(抜粋) 国土交通省・厚生労働省の政策情報

―高齢者の移動手段確保のための交通・福祉制度の解説―

【新刊】労務倒産時代の生き残り戦略――



タクシー・イノベーションと乗務員不足対策への挑戦

～ライドシェアの先を見据えた経営改革とサービス開発～

【執筆】 貞包 健一 / (有)三ヶ森タクシー代表取締役(北九州市) [前書き] 大井 尚司 / 大分大学経済学部門准教授

●定価：5,076円(税・送料込/本体4,700円)
●研修会参加者特価：4,700円(税・送料込)
●体裁：B5版/170頁 ●発行：2018年7月25日

本書を推薦します

山内 弘隆 一橋大学大学院経営管理研究科教授 / 吉田 樹 福島大学経済経営学類准教授 / 鬼塚 正徳 特定非営利活動法人 せたがや移動ケア事務局長

序(前書き) 交通事業イノベーションの可能性

1. 地域公共交通の現場を襲う「人手不足」 大分大学 大井 尚司
2. 地域公共交通に「イノベーション」は起きるのか
3. 本書の発刊の意味を考える

第1章 道路運送制度の変遷とタクシー産業

1. 道路運送制度と運賃制度の変遷
2. タクシー産業の変遷
3. タクシー産業の課題

第2章 ライドシェア躍進の背景とタクシー事業

1. 躍進するライドシェアのシステムとその事例
2. ライドシェアが躍進した事由
3. ウーバードライバーの特徴と評価
4. ウーバーとタクシーのサービス比較

第3章 タクシーのイノベーションに向けて

1. ライドシェアから学べること
2. 「タクシー」サービスの検証
3. フレキシブルなタクシー運賃とは
4. タクシー運賃の不思議
5. タクシーサービスと移送モード

第4章 規制改革推進会議への提案～提案のねらい、結果とタクシー版働き方改革案～

1. コスト切り下げの工夫と制度の改正
2. 規制改革推進会議への提案～その背景・経過とタクシーの高付加価値化～
3. タクシー改革と働き方改革

第5章 [タクシー生き残り宣言] タクシーの公共交通化と地域創生戦略

1. [光タクシー/北九州市] タクシーの地域交通化と生き残り戦略 (株)光タクシー 石橋 孝三
2. [フタバタクシー/仙台市] タクシー創生に向けた挑戦 (有)フタバタクシー 及川 孝
3. [三ヶ森タクシー/北九州市] タクシーサービス開発への挑戦

【研修会の参加要領】

日時：2019年3月18日(月) 10:00～16:50
会場：剛堂会館・会議室 東京都千代田区紀尾井町3-27 (案内図は申込後送付)

■申込方法：下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい(FAX・郵送・メール等)。
※参加費の払い戻しは致しませんので、申込みされた方のご都合が悪い場合は代理の方のご出席またはメディア参加とさせていただきます。

■参加費(1名分)

	当日参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	28,000円
一般	35,000円	38,000円

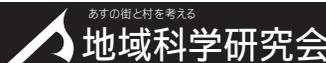
※メディア参加申込の方へは、研修会開催後にCD(講演収録)と資料及び請求書をお送りします。

■支払方法

請求後の振込(銀行振込・郵便振替・現金書留)、当日払い

みずほ銀行麹町支店 普通1159880
三井住友銀行麹町支店 普通7411658
三菱UFJ銀行神田支店 普通5829767
郵便振替:00110-8-81660 口座名: 地域科学研究会

お問い合わせ：03-3234-1231



東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
URL: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

【申込書 2019年 月 日】 希望欄に印を入れて下さい FAX: 03(3234)4993 MAIL: machi@chiikikagaku-k.co.jp

■研修会の参加 『バス・タクシーのドライバー確保』 : 当日参加 メディア参加

■出版物の購入 『超高齢社会の移動手段の確保・開発戦略』 __ 冊 『タクシー・イノベーションと乗務員不足対策への挑戦』 __ 冊

勤務先 _____ 所在地〒 _____ 連絡担当者 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____

〈通信欄〉 ○をつけてください

・支払方法(銀行振込・郵便振替・当日払い・現金書留)

・必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)

(請求書宛名等)

※ご記入いただいた個人情報は当会の活動(セミナー・出版物等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。